

2022 年 1 月 1 日

「診療看護師(NP)によるカルテ代行入力からみたタスク・シフティングの効果」研究に関するご案内

研究課題：診療看護師(NP)によるカルテ代行入力からみたタスク・シフティングの効果

研究責任者：藤田医科大学中央診療部 FNP 室 診療看護師 谷田真一

研究目的：2015 年 10 月 1 日に「特定行為に係る看護師の研修制度」が施行されました。当院では、2017 年 4 月より 2 名の NP が心臓血管外科に固定配置となりました。NP の業務内容は多岐にわたります、その中の 1 つとしてカルテ代行入力があります。当院では 2014 年 11 月より NP による検体検査・画像検査のカルテ代行入力が開始され、2017 年 12 月からは処方を含む大部分の代行入力が可能となっています。

厚生労働省では、医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフティングに関する検討がなされています。しかし、これまで NP によるカルテ代行入力について検討された論文はなく、今回カルテ代行入力によるタスク・シフティングの効果と安全性について検討するとともに、対外的な発表を行うこと予定しています。

研究方法：2016 年、2019～2025 年に当院心臓血管外科に入院された患者様と外来通院された患者様、心臓血管外科医師が対象です。研究に使用する情報は、同期間に心臓血管外科医師が入力したオーダーと心臓血管外科 NP が代行入力したすべてのオーダーです。この研究は過去のデータを後ろ向きに調べて解析する”後ろ向き研究”であり、この研究のために新たに検査や画像診断、検体の採取などはいりません。過去に行われた入力を調べて、集計・解析する研究です。

この研究に参加することで特に受ける利益・不利益はありません。またこの研究における補償もありません。研究の目的以外に、研究で得られた被験者のデータを使用しません。研究不正防止の観点から、データの 1 次資料や、解析過程の資料など、研究結果の再構築を可能とする情報の保管が必要であり、最終報告・最終公表から 5 年間保管し個人情報特定できない状態で廃棄します。

倫理的配慮：研究の実施期間を通じて、患者様・医師の秘密保護に十分配慮します。なお研究の目的以外に、研究で得られた患者様・医師のデータを使用しません。また、他機関に提供することはありません。本研究は本学の医学研究倫理審査委員会審査され、学長の承認を得ております。

研究期間：倫理審査委員会承認日～2026 年 12 月 31 日まで

情報開示：研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の研究対象者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。尚、研究が公表されてからの患者様・医師の除外はできませんのでご了承ください。

* 本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される患者様・医師は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

問い合わせ先：

藤田医科大学 中央診療部 FNP 室

担当者：谷田真一（診療看護師）

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2069 , e-mail:fnp-tani@fujita-hu.ac.jp